

ピカイち!!のまちづくり

# 林いさお通信



Together!  
共に!!

No. 57

討議資料

3月議会報告 林いさお後援会 平成22年春号



3月三芳町議会定例会は、3月2日から18日までの会期で開催されました。本会議では、平21年度三芳町一般会計等の補正予算、また平成22年度三芳町一般会計予算など17件の議案、同意2件、が提案され、審議の結果すべて原案通り可決されました。

## 第1回 定例会開催

### 22年度一般会計予算 財政状況悪化

平成22年度予算が可決され、一般会計は、前年度に比べ3.1%（約3億4千8百万円）増の115億6千万円です。増加分は国の施策の子ども手当等によるものであり、国保など特別会計を合わせた総額は、182億円、また水道事業会計は12億円になります。

世界経済危機の影響で厳しい財政状況の中、歳入面では前年度比で、町税が2億円の減収になる見込み。その不足分は財政調整基金（町の貯金）の取り崩しが5億4千万円、及び臨時財政対策債（借金）等地方債の発行約11億1千万円で充当されています。

歳出面では、最も多いのは民生費で、福祉や保育に使われるお金です。社会保障経費等が年々の増加傾向にあり、前年度比で18.7%増加、新規事業の「子ども手当」も民生費に含まれていきます。

2番目が、総務費で町の全体的な管理に必要な費用で、新規

### ★可決された主な議案等★

議案	結果
平成21年度 補正予算関係 議案1号～4号	可決
子ども医療費支給に関する条例の改正等議案5号～議案7号、	可決
三芳町道路線の廃止及び認定 議案9号～10号	可決
三芳町名誉町民の推挙について等 同意1号～2号	可決
平成22年度一般会計及び特別会計等予算 議案11号～17号	可決
ドッグラン設置の請願 第4号	可決
子ども手当の全額国庫負担を求める意見書 他3意見書	可決
永住外国人への地方参政権付与に関する意見書	否決

事業の体育施設及び文化会館の指定管理費用が含まれ、前年度比で5.7%増加しています。今後、財政の硬直化が一層進むと考えられ、緊縮型財政運営が求められます。議会としても、新年度において各種施策が適切に執行されるか、しっかりと見守っていきたいと思います。

## ピカイち



★林いさお後援会事務所  
電話 049-259-2228  
FAX 049-258-0968  
〒354-0045 三芳町上富1003  
林いさお  
オフィシャルウェブサイト  
<http://www.isao.bz/>

## 外国人参政権 Q & A

今議会で、永住外国人への地方参政権付与に関する意見書が提出されましたが、反対多数で否決されました。地方参政権は、「国民固有の権利」を明記した憲法に違反しています。また、年々増加する外国籍永住者が参政権を付与されることよって、安全保障や教育政策など中央・地方が密接に関わる政策に影響を及ぼすという問題をはらんでいます。

Q1 税金を払っているから地方参政権ぐらい認めるべきでは？  
A 納税の有無と選挙権は無関係。納税はあくまで道路、水道、消防、警察等の公共サービスを受けるための対価で付与の理由になりません。

Q2 憲法では、参政権を「国民固有の権利」（15条）としているが、地方自治体の長や議会の議員は「住民」が選挙（93条）するのは？  
A 憲法93条にいう「住民」は、地方公共団体の区域内に住所を有する「日本国民」を意味するので、外国人に認めているわけではありません。

Q3 最高裁は永住外国人に対し、地方自治体レベルで選挙権を認めたのでは？  
A 最高裁判決の「本論」とは直接関係ない「傍論」の部分であり、判例としての効力を持っていません。園部逸夫・元最高裁判事も「傍論を重視したりするのは、主観的な批評に過ぎず、判例の評価という点では、法の世界から離れた俗論である。」と述べています。

Q4 外国人に参政権を認めている国は多いのでは？  
A 世界200カ国のうちでも北欧諸国やEU諸国等、特殊事情や歴史背景がある限られた国のみです。

Q5 在日韓国・朝鮮人は日本人と同様の生活をしている。地方参政権ぐらい認めてあげたら。  
A 在日韓国・朝鮮人は、既に母国である韓国、北朝鮮で参政権を持っています。日本で認めると2つの国で参政権を持つことになります。

Q6 外国人参政権問題を解決する  
上富在住の町田勝男さんが、初めての歌集『みよし野』を発売しました。◆歌を詠むきっかけは、中学校時代の恩師と啄木への思いが原点にあったようです◆会社をリタイアした後、難聴の身で歌会に出席し先生に指導を受けました◆町の名は伊勢物語に由ると言ふ明治の翁に業平ありき

編集後記